



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER Dojima Grand Bldg., 1-5-17 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN PHONE (06)344-1717

CENTENNIAL



OCTOBER, 1987 V - 4

1987 ~ 1988 THEME

IP 互いに助けあおう	SUPPORT ONE ANOTHER
RD 青年と共に働くワイズ	HAND IN HAND WITH YOUTH
DG 新しい出発にむかって	TAKE PART IN A NEW START!
CP 味わおう、みんなで働く喜びを！	ENJOY WORKING TOGETHER!

EMPHASIS THIS MONTH : JAPAN ···· YMCA · ASF の月 (YMCA サービスとは何か、もう一度考えてみよう)

Thought for the Month

He who believes in the Son has eternal life; he who does not obey the Son shall not see life, but the rath of God rests upon him.

The Gospel According to JOHN 3-36

And this is eternal life, that they know thee the only true God, and Jesus Christ whom thou hast given him.

The Gospel According to JOHN 17-3

御子を信じる人は永遠の命を得ているが、御子に従わない者は、命にあずかることがないばかりか、神の怒りがその上にとどまる。

ヨハネによる福音書3章36節

永遠の命とは唯一のまことの神であられるあなたと、あなたのつかわしになったイエス・キリストを知ることです。

ヨハネによる福音書17章3節

今月の聖句によせて

永遠の命とは人間が生れつき有する生命ではない。生れつきの生命のみでは、ついに死の運命を免れえない。聖書における永遠の命は信仰によって与えられる賜物である。永遠とは、ただ時間的に長く生きるということではなくて、神の御子イエス・キリストを信ずることによって、すでに永遠の命を賜わっていると教えられる。なんとはっきりした論理であろう。

(附記) 9月、かねて待望の新共同訳聖書が発刊されました。

以後これを用いさせて頂きます。遠藤周作氏は推薦のことばに、何度も邦訳されるのがいい、といっているが、これには賛成できない。カトリックとプロテスタントの共同事業の成功は目出度い。底本がギリシャ語新約聖書であるので、日本聖書協会のTHE NEW TESTAMENT Revised Standard Version を使わせて頂きます。

鈴木 謙介

Statistics (統計)

会員数	35名	ニコニコ献金		
第1例会会員出席者	24名	9月 36,800円		
第2例会会員出席者	10名			
メールアップ	4名	B F	現金	切手
出席率	80%	9月	1,000	1,600pt
		累計	6,140	6,400pt
ゲスト&ビジター	8名	EMC ファンド9月累計		
ネット	4名	348,465 円		
コネット	0名			

10月例会当番 YMCAサービス・ASFの月

第1班：山村、黒田、村田、松添、皆本、川越の皆さん

第1例会：10月21日（水）PM 6:30~8:30

場所：大阪YMCA国際・社会奉仕センター（堂島）

第2例会：10月28日（水）PM 6:30~8:30

場所：同上

9月の切手提供者・黒田、正司、森、鈴木、小林、掛江、堀、松本、山田、川越の皆さん

Y M C A サービス・A S F の月
10月第1例会プログラム

日時 10月21日(水) PM 6:30-8:30

場所 大阪Y M C A国際・社会奉仕センター(堂島)

(この例会に、来日中のU.K.サンダーランド青少年グループの青少年14名を招待します。)

司会 川越君

1. 開会 会長

2. ワイズソング 一同

3. 聖句朗読、祈禱 村田君

4. ゲスト紹介 会長

5. 日々の糧

6. 晩さん

7. 英国の青少年との交流 U.K.サンダーランド青少年グループ

8. お誕生日祝い

9. ニコニコ献血 ドライバー

10. 役員会、委員会報告、Y M C Aニュース

11. 閉会 会長

例会当番(第1班:山村、黒田、村田、松添、皆本、

川越の皆さん)準備、後かたづけをよろしく。

プログラム委員会からご案内

★11月21日(土)留学生エイド: 献品、労働奉仕をお願いします。

HAPPY BIRTHDAY

山村 利子メネット 10. 9

安福 節子メネット 10. 17

藤本まち子メネット 10. 20



▲歴代会長の面々。
左から山中、中村、
山田、森、杉本の
各兄。

チャーター五周年記念例会から

司会は、藤井兄の予定でしたが、急に業務のため出張され、掛江兄が代わって担当されました。

ゲストの顔ぶれは、次の通りでした。まず、スポンサー・クラブの大坂ワイズから(当時会長)遊上義一ご夫妻。遊上兄からは、センティアル誕生前夜のご苦労話や感激的な話を伺うことが出来ました。それに、大阪ワイズの現会長生地幸雄兄、京都ワイズの三谷成行兄、今は長崎ワイズのメンバー、センティアル・クラブ初代会長中山秀男兄とそのお嬢さん、圭ちゃん、三井満寿雄、喜子ご夫妻の面々。驚くなれ、1900年生れの三井兄は大阪クラブのチャーターメンバー(三井兄と尾形兄のお二人のみ)で、全国のワイズメン中、最古高齢。世界中の知友人に“わしは、三世紀生きるのや”とおっしゃっておられるという。後13年間、三井兄のご健康とご活躍を期待せずにはおられません。



▲初代山中会長から創立前後の貴重な資料を寄贈され、受取る杉本会長。

歴代会長5分間スピーチ・「すばらしき仲間」

豊富な経験に裏打ちされた国際感覚と研(みが)きあげられ、今や円熟味の溢れる鈴木謙介兄の絶妙な語り口の司会により、歴代会長の5分間スピーチが、標題の「すばらしき仲間」にふさわしい内容と雰囲気で行われた。歴代会長が壇上に居並ぶ光景は、わがセンティアル・クラブがいかに優れた人々を会長として戴いて来られたかを思い起こさせてくれました。

改めてクラブ立ち上りにご苦労された歴代会長に感謝し、今後、センティアルが更に躍動感の溢れるクラブに育って行くよう、共に切磋琢磨に努めたいですね。



▲メインゲストスピーカー
遊上義一兄。



▲元気なご様子の三世紀男、三井兄。



▲正司姉持参の寿し、サラダが豪華さを。
いつもながら美味なること勿論。

会長メッセージ

YMCAサービスについて考えよう！

杉本恭之助

日本区では10月をYMCAサービス・ASF強調月間と定めています。ワイスメンズクラブ日本区定款にも、目的の項に「YMCAに対する忠誠心をともにしつ、……」或いは「個人的にもまた協同のわざとしても、その奉仕活動を通じてYMCA活動を支援する」と明記されています。

即ちYMCAへのサービスなくしてワイスはあり得ない訳がここにあります。しかばら具体的にどのようなサービスがあるのか？例えば有為な青年を発掘しYMCAを知らしめ送り込む。或いはYMCAに集う青年に共感を与えるような存在となってその相談相手となることもよいでしょう。又YMCAの理事、常議員、委員等の立場でYMCA運営そのものに参画し、個々の機能を有効に役立たせる方法もあるでしょう。

その他、YMCAの各種事業への支援等いろいろな方法のサービスが考えられます。

わがセンティナル・クラブでは、当年度方針の一つに事業活動の活性化を挙げています。

特にYMCAサービス事業に力点を置き、その一環として青年との接触、交流を深め、共に語り共に働く機会を作るよう願っています。

時恰もわれらがYMCA国際社会奉仕センターでは、青少年育成国民会議主催の民間国際交流企画によるイギリスの青少年来訪団の来日を機に、内1週間彼等のプログラムを受持つことになりました。わがクラブでは彼等を例会に暖かく迎えるのみならず、この企画へ全面的に協力したいと思います。

現代イギリスの若者は何を考え、どのように行動しているのかなど、この交流により国際理解を一層深めるチャンスと共に、是非日本の若者との交流の場も準備出来ればと願っています。メンバー全員のご協力をお願いすると共に、YMCAサービスとは何かについてもう一度深く考えてみたいと思います。

IBC WORLD NETWORK

谷川 寛

リストラクチャリング(再構築)を迫られる国際ワイス(その2)

国際ワイスの機関誌“ワイスメンズ・ワールド”は、従来アンマークで印刷されていましたが、今度からインドで印刷されることになりました。これはインドエリアの国際会費が未だ海外に送金が許されず国内でブロックされている為、このFROZENFUNDSを使用することになったものです。(インドは5,000名以上の会員を有している)

それでも国際の予算は、毎年資金繰りが大変苦しくなっています。毎年25,000名をDUE PAYING MEMBERSとして、会費を払ってくれるものとして計上していますが、実際には22,000名またはそれ以下の入金しかありません。国際に登録しているメンバー数と国際会費を支払っているメンバー数の一貫しているのは日本区、デンマーク、豪州、NZなどの限られた区です。

今度のICMで国際会費は再度値上げが決まりました。現在のSFR17.5per memberは値上げされて未だ3年も経っていません。再度の値上げです。今回のSFR22.5per memberは現在の円貨換

算で¥2,162-見当です。これは1988/89の予算から実施されます。日本区のワイスメンには年間¥2,162-の国際会費は大きな負担ではありませんが、開発途上国のワイスメンには大きな負担です。殊にアフリカの各国は多くの財政問題を抱え、再三の通貨のDEVALUATIONから、SFR22.5の国際会費は大変厳しくなって来ています。国際ワイスの南北問題となりかねません。

さて、悲観的な話のみを書きましたが国際ワイスの働きで、殊にお金の面で、最近日本区の貢献は目ざましいものがあります。1986/87年におけるBFの成績は国際レベルでUS\$143,000に達しました。昨年は\$131,000でした。BFの成績では日本は全ての賞にて、断然トップです。日本のCASH CONTRIBUTIONは\$41,000です。日本のBFの貢献が無ければ、国際のBFは遅ってゆかない程です。TOFでも然りです。国際のTOFのゴールを、私はISDとして\$100,000と設定しましたが、一昨年度の\$9万オーバーに対して、1986/87年は\$10万をオーバーしました。このうち日本区の貢献は\$16,000でした。

日本区は今やお金の面の貢献では国際ワイスで充分責任を果たしており、人的面での貢献を求められています。

NUUANU Y'S UP ブラザー・クラブ便り

ハワイのブラザー、スマスクラブのL・ヒラナカ氏より便りがありました。同兄は手術のため入院していたため返事が遅れたことを詫びています。奥さんの看病のおかげで全快しました。大阪センティナルの5周年記念にP・サカネ会長、M・イシハラIBC委員長ともども心からのお祝をおくりますと、メッセージがありました。

当クラブとブラザーになったおかげで、多くのメンバー交流が出来たことを大変喜んでいます。そして、両クラブの間でワイスメンのベルを交換することは大変良いアイデアであり、この提案は次の第二例会で検討して返事をするということです。またIBC委員長のM・イシハラからの手紙で既に報告されている通り、来年の京都の国際大会には、多くのヌアヌ・メンバーが参加しますから、とのことです。また、香港のボヒニアクラブとのトライアングルが進展することを期待する、ともありました。

ワイス・あっち、こっち(9~10月)

9月17日(木) 和歌山クラブ例会に谷川寛君出席。

『国際ワイスの動き』についてスピーチ。

9月18日(金) 大阪泉北クラブ例会に杉本恭之助君出席、

『EMCあれこれ』と題してスピーチ。

9月23日(祭) 中西部会 於・和歌山ターミナルホテル

出席者: 鈴木、山田、平田、黒田、山村、村田、正司、掛江、杉本の各君及び鈴木メネットの10名。

10月8日(木) 仮称 神戸PORTクラブ

於・神戸国際センター 仮例会に鈴木謙介君が出席、激励のスピーチを行う予定。

10月16日(金)~17日(土) 第12回アジア地域大会

於・マニラ、センチュリーパーク・シェラトンホテル 杉本恭之助君出席予定。

10月18日(日) 10:15AM~2:00PM

京都洛中クラブ設立総会 於・京都タワーホテル

THE CENTENNIAL

YMCAニュース

△日本語セミナー

-国際化時代における日本語-

日本語の国際化、日本語を通して見た日本人・日本社会の国際化の問題等について3人の著名な先生を講師に迎え連続セミナー（全5回）を開催。第1回目は10月16日。

△10月21日（水）ワイス例会に英国の青少年グループを迎えて

青少年育成国民会議（会長 井深大氏）の招請で来日するU.Kサンダーランド青少年グループ一行14名が奉仕センターを訪れ、この機会にセンティアルワイスの例会に出席します。この月はYMCA理解とYMCAサービスの月ですのでいい機会となります。歓迎会を兼ね、イギリスの青少年との交流の一時を持ちたいと思います。

メンバー：17才の青少年12名（女性10名、男性2名）

大人の指導者2名（男女1名ずつ）

卒業後、職業訓練を受けている若者

来日の目的：日本の工場見学、日本文化の理解、

ホームステイによる日本人とのふれ合い。

△この冬 アジアのYMCAを訪れませんか

大阪YMCA主催の「アジアYMCAフェロシップ＆スタディツア」が年末の12月25日より1月7日までビルマ、シンガポール、マレーシアで行われます。この機会にアジアのYMCAの活動を理解し又、会員や人々の生活と暮らし、文化に触れることが出来ます。

△留学生エイド'87

-留学生支援バザー

共催 大阪センティアル・クラブ、YMCA国際社会・奉仕センター
センティアルワイスもこのバザーを積極的に応援します
ので、会員、友人、ご家族の皆さんご協力下さい。

貢品受付期間：10月1日～31日

留学生支援バザー開催日：11月21日

（貢品：家庭での不要品、学習に役立つもの、日用品、食料品等）

※上記（YMCAニュース）に関するお問い合わせは

YMCA国際・社会奉仕センターへ。TEL: (06) 344-1717

ファンドの充実

ファンド委員長 河野正義

センティアルクラブの5周年を迎え、チャーター当時を思い浮かべた時、「光陰矢の如し」で月日の経過の早さに、ただ吃驚するのみである。新人でウロウロしていた当時のニューメンバー達もベテランメンバーのご指導ご支援により、満5才と今日の成長を見るに至りました。

まだ若いクラブではありますが、クラブの恒久的な活動資金を集めることは、運営面でも特に大切であり、歴代のファンド委員長も種々の事業を通じて何かとご苦労を重ねて来られました。ドアプライズをはじめ、ビンゴゲーム、高品質洗剤の販売等、これからも更に良いアイデアで効率よい資金集め方法を考え、蓄えを増やしていきたいものです。そして、クラブの皆さん方の素晴らしいお知恵をどしどしご提供いただきますようお願いします。

B F 委員会からのお願い

山田孝彦

※切手収集の方法が今年から変わりました。

1. 普通切手・記念切手・外国切手などすべての郵便切手を集めて下さい。
2. 封書や葉書についたままで、周囲5ミリー1センチ残して切取って下さい。汚れたものや欠けた切手は除くこと。
※ポイントは目方で1Kg=4000Ptになります。
1. 今年の達成目標は一人=4000ポイントですから即ち、各自1キログラム集めることになります。会社や事務所でもどんどん集めないと追付かないでしょう。
2. それならいっそお金でという方もあるでしょう。しかし無から有を生み出す努力にワイスの美意識があるので。まず出来るかぎり手を下してトライしてその足りないところをお金で補うように考えて下さい。

※『心情は古切手、成果はドルで』が日本区のモットーです。

COMINGS & GOINGS

○去る9月7日(月)～9月13日(日)迄、大阪心斎橋フジギャラリー3階にて、関西学院絵画部OBと、神戸女学院絵画部OBの合同展「Q月会展」に私は抽象画を3点出品いたしました。この合同展は今回で第17回目になります。御高覧下さいました皆々様に厚く御礼申しあげます。

柴田 健



○来る10月7日～11日まで、YMCA東山荘でアジアYMCA LEADERSCONFERENCEが開かれます。アジアのYMCAに連なるレイマン、スタッフが参加しますが、当クラブから谷川寛君が参加します。

訂正とお詫び

センティアル8月号に誤字、脱字がありましたことを深くお詫び申し上げます。

箇所	誤	正
P.1 Thought for the Month	5行目 sigt	→ sight
P.2 8月の例会から	6行目 今西一之氏	→ 今村一之氏
P.2 写真(中央)下の説明文		
	1行目以下空白	→ 坂本中西部長からBFアワードを受け取る杉本会長

ニコニコメッセージ

掛江 康一	センテナリのすばらしき歴代会長のお話に感銘を受けました。センテナリの未来に向けて頑張りましょう。	中川徹太郎	(敬称略) 大阪センテナリ5周年おめでとうございます。でも小生、独身の気軽さからでしょうか。長年務めた三菱電機に辞表を出してしまいました。これからどうなることでしょうか。....。
川越 利信	久しぶりに遅刻せずに出席した“記念”に。	福永 嘉彦	チータ-5周年を記念し将来の発展をお祈りします。
黒田 敏之	5周年を記念して。	藤本 史郎	5周年万才！設立当時が思い出されます。
河野 正義	5周年記念を迎え、設立当初の光景が目に浮かび、久しぶりに懐かしい人と逢えて、初心にかえった想いです。	松本 常晃	遊上さんどうもありがとうございました。
柴田 健正司	センテナリ5周年の友の輪を記念して。先日、泥棒が入り私と顔を合わせたのですが、無事窓から逃げて呉れました。居直っていたらどうなっていた事やら。良かっただと思ってます。	村田 貞夫	記念例会において、5年間の回顧スピーチを聴くことが出来て、大変有意義でした。益々、クラブの発展に力の及ぶ限り努力したいと思います。
杉浦眞喜子	5周年ハッサキ でもこれからが大切ですね。歴代の会長の方々ありがとうございました。	森 庄司	5周年記念例会に参加できたことを感謝します。
杉本恭之助	チータ-5周年記念例会！大盛会の裡に充実した例会を持ち得て感謝しています。	山田 孝彦	祝、センテナリ5周年 みんなの1は伸びでますます発展を図ろう。
鈴木 美藤	楽しい5年目の例会に出席できて健康であることを感謝しています。	山中 秀男	久しぶりに長崎より来阪。娘主と一緒に出席出来ました事に感謝。山中さん御来阪御苦労様でした。
田中 穂二	5周年おめでとうございます。	山村 幸明	5周年のお祝い申し上げます。
谷川 豊子	5周年記念例会！！すばらしい記念例会になりました。感謝です。歴代会長が5名全員お揃いになってすばらしい名司会者鈴木謙介さんのもとに5分間スピーチの今日のメインスピーチすばらしい！！	生地 幸雄 (大阪クラブ)	チータ-5周年おめでとうございます。京都クラブと異なり、真のワイス・インス・クラブの姿を経験し感謝致します。
谷川 寛		三谷 成行 (京都クラブ)	2回目の出席ですが楽しく参加させてもらいました。出来れば入会させてもらいたいと思います。
有美子		湯浅 充章	

メネット便り

杉本 兌子

9月24日鈴木メネットのお宅で集まりを持ちました。黒田・平田・柴田・山村・田中・鈴木・杉本メネット出席のもと資金の集め方等種々検討され、ルーリー・オーケション等の案もありましたが結局地道に集める他がいいと言う結論に落ち着きました。先づ手始めにストックを販売することになりました。無地物一足80円(市価150円)・水玉模様一足125円(市価250円)で当日出席者だけで300足申し込みを致しました。追加注文は鈴木メネットの方で受け付けます。色・柄・質共に良いものですからメネットの皆様今後是非ご協力下さい。この他リストコイン献

金(1円玉及び5円玉等の小銭集め)等の案もあり一考すべきだと思います。

上に加えてもう一件、山村メネットのご協力によりフィリピンのバギオ市に中古衣料を送りたいと思います。衣料は季節・男女・大人・子供用を問いません。バギオ市は山間部で冬のオーバーでも夜になると使用されます。ゴムぞうり・学用品・帽子・石鹼等大変重宝がられます。家庭に眠っている衣料(勿論洗濯済みの手入れされたもの)を各自、宅配便等を利用して下記へお送り下さい。現地では送られた中古衣料は大変有意義に利用されております。

〒560 大阪府豊中市緑丘2丁目19番17号
東豊中聖ミ迦勒教会内 “豊中からし種の会”

TEL:06-854-1333

第37回中西部会に出席して

鈴木 美藤

秋分の日、和歌山紀ノ川クラブの兄弟姉妹のまごころ溢れる歓迎のうちに定刻10時、新築のターミナルホール8Fで部会開会が宣せられました。すべてにおいて模範的な準備と進行、細かいところへのメネットさんたちの暖かいお心使いなど、たゞたゞ嬉しく、ありがたく、心充たされた部会でした。

センテニアルからは杉本会長をはじめ、メン8、メネット1の出席でした。今まで部会には出られたことの無い方々もお顔を見せられて、よかったです。メネットプログラムを上手に組み入れて頂いて、多くの姉妹達と交流。山田紀子主任のお話、今村次期日本区理事の来年の京都国際大会にむけて、メネットさんの役に立つホームスティなどの心得。どちらも良いお話をありました。新井貞子先生のマリンバの演奏は、とても素晴らしい妙なる音の世界に、われを忘れる程がありました。

私自身一番嬉しくてたまらなかったことがあります。メネットさんが、ご自宅や近辺で摘んでこられた秋の草花をテーブル上に上手に盛り、暖かい雰囲気を演出しておられました。メネットさんの優しい気配りにふれる事が出来ただけでも満足でしたのに、そのお花を頂いて帰ることになったのです。そして先日、わが家で行われたメネット会で皆さんにお花をお見せしつつ、部会の報告をすることが出来、嬉しく思いました。

うちのメネットの皆さん、メンと共に例会出席第一としましょう。

YMCAサービス・ASFの活動

中村 隆幸

YMCAサービスとは、YMCAとの交流を積極的に図り、YMCAの諸種の活動に参加、支援することである。ASFはYMCAの指導者を志し学んでいる青年のために、奨学金を支給して援助育成する事業であり、広い意味ではYMCAサービスとみることもできる。当クラブも、堂島のYMCA国際社会奉仕センターに戻り、YMCAサービス・ASFも奉仕センターの企画するプログラムに参加、協力することが重要であろう。当面は、奉仕センターで日本語を学んでおられる留学生の人達に関するプログラムに、積極的に協力、支援すると同時に、継続性のあ

るプログラムに育てあげたいと考えている。

- 1)留学生のためのバザーに参加、協力する。
- 2)例会(年2回程度)を「留学生のつどい」として開放し、積極的な交流をはかる。

ENDOWMENT FUND献金の報告

掛江 康一

ENDOWMENT FUNDは、ワイズダム発展の為に会員その他から寄付、遺贈、記念献金によって集められたファンドです。

今回センテニアルクラブの5周年を記念し、US\$100相当の円を献金いたしました。これには、9月の5周年記念例会のニコニコの一部を充てさせていただきました。「本クラブのチャーター5周年を記念し、感謝をこめて」というステートメントが本部の《Gold Book》に載ります。

YMCA協力会員のつどい

—交流とパンケットのタペー

晩秋の一日、大阪YMCAにつどう協力会員との交流のひとときです。(センテニアルのメンバーは、自動的にYMCA協力会員です。)

日時	11月21日(土) 6:30pm~
場所	大阪YMCAホール
会費	2,000円(整理券をご購入下さい)
事務局	大阪YMCA国際・社会奉仕センター
TEL	(06)344-1717

編集後記 第2例会の後、例によってサンタナージュでワインを飲みつつ、「山中初代会長から寄贈された物は何ですか」と一同に尋ねてみた。鈴木兄、「要するに創立前後の資料だよ」。杉本会長、それを見て、「山中さんはシリヨ深い人だから」と例の得意な洒落。

さて、そのシリヨ深い人から資料が手渡される写真のテーブル上にベルがあるのに気づかれた読者は? ヌアヌクラブ(乞う「プラザーラブ便り」参照)とプラザーラブとしての契りを結んだことを記念する、いわば証拠品。近々、交換の予定。詳細は次号で。

○25.6日には印刷所に原稿(フロッピード)を持ち込みます。従って、24.5日頃以降に皆様からいただいた原稿は、作業工程及び予算の関係上、挿み込みの付録(The Supplement)で扱うことに相成ります。ご了承のほどを。